

タイトル: Smartsheet ユーザー サブスクリプション

この概要は、すべての新規 Smartsheet サブスクリプションとプランに適用されます。

目次

• 概要	2
• 詳細	2
旧共同作業モデル	2
ユーザー サブスクリプション モデル	2
新しいユーザー タイプ	3
全員が有料メンバー	3
暫定使用	3
調整期間と調整	3
• よくある質問	4

概要

この概要の目的は、すべての新規プランに対する Smartsheet ユーザー サブスクリプション モデルの基本を紹介することです。Smartsheet ユーザー サブスクリプション モデルは、旧モデルと比較して、以下の3つの異なる方法で顧客価値の向上を実現します。

- 透明性が高くわかりやすい価格: サブスクリプションのコストを簡単に把握し、予測できます。
 - より迅速な価値実現: ユーザーがプラットフォームに完全にアクセスできるようにし、その価値を実証してから、ユーザーは購入を決断できます。
 - 管理の容易さ: ビジネス プロセスが IT ガバナンスの基準に確実に準拠するようにします。
- これらの重要な価値と改善により、Smartsheet を使用したビジネス遂行がさらに簡単になります。

詳細

旧共同作業モデル

旧共同作業モデルは、作成者に製品へのアクセス権を提供しながら、編集者やコメント者としての無料共同作業を可能にするという基盤の上に構築されていました。その結果、話題となって大きな成長を遂げたものの、プラットフォームを十分に活用できるユーザーが少ないという結果ももたらしました。有料だったのは、シート、レポート、ダッシュボード、またはワークスペースを作成する必要があるユーザーのみです。このモデルでは、システム管理者は Smartsheet ユーザー タイプの理解、効果的なユーザー管理、適切なライセンスの割り当て、リーダーシップ チームに Smartsheet プラットフォームの価値を認識させるなど、多くの課題を経験していました。私たちは、お客様が私たちとビジネスを行うのを、必要以上に困難にできてしまいました。

ユーザー サブスクリプション モデル

作成も重要ですが、Smartsheet は共同作業に適した作業管理プラットフォームであり、共同作業は私たちの中心的存在です。したがって、チームがプロセス、プログラム、プロジェクトを作成しながら、そうしたビジネスに不可欠なイニシアチブでの共同作業を可能にすることで、Smartsheet プラットフォームのパワーと価値が実現されます。

ユーザー サブスクリプション モデルは、旧モデルの従来課題すべてに対処しています。ユーザー サブスクリプション モデルは進化するビジネス ニーズに適応するため、組織の進化と成長に合わせて目標を達成できます。これを実現するために、以下を導入します。

- 新しいユーザー タイプ
- 全員が有料メンバー
- 暫定使用
- 調整期間と調整

選択で暫定メンバーになることはできません。管理者、編集者、またはコメント者としてシート、レポート、ダッシュボード、またはワークスペースが共有された場合に、Smartsheet へのこのレベルのアクセス権が付与されます。

ゲスト - 組織ドメイン外部の無料ユーザー。編集とコメントが可能です。

閲覧者 - 組織ドメイン内外の無料ユーザー。アイテムの閲覧アクセスのみを必要とするユーザーです。

全員が有料メンバー

お客様からのフィードバックと業界の基準に基づき、Smartsheet への価値の付け方を変更しました。作成と共同作業のどちらも、共同作業に適した作業管理プラットフォームの中核を成しています。つまり、Smartsheet におけるメンバーの定義に基づき、メンバーごとに課金されることとなります。システム管理者は全メンバーに対する可視性と透明性を確保し、必要に応じてメンバーのステータスを調整できます。

暫定使用

ユーザーにプラットフォームの有料アクセスを提供するのは難しいことです。ユーザーがプラットフォームをどのように使うか、またユーザーがリクエストするアクセスのレベルが本当に必要なかどうかは把握しにくいものです。そこで、誰でもライセンスをリクエストすることなく、少なくとも 30 日間は無償で、一時的にプランの暫定メンバーになれるようになりました。使用期間中、暫定メンバーは Smartsheet で作成、編集でき、そのすべての価値を体験することができます。これにより、ユーザーは積極的にプランに参加し、プロジェクト、チーム、同僚たちにとっての Smartsheet の価値を実現できるようになります。使用期間が終了すると、調整期間が始まります。

調整期間と調整

定期的な調整期間中に、システム管理者はメンバーのアクティビティを確認し、使用状況データを活用できます。このデータは、暫定メンバーを有料メンバーに指定するかどうかを決定するために使用されます。アクセスを制限する方が適切な場合、システム管理者はプランの閲覧者 (内部ユーザー) またはゲスト (外部ユーザー) にグレードを下げるすることができます。調整期間は契約の請求期間によって決まり、90 日ごとに繰り返されます。

よくある質問

Smartsheet ユーザー サブスクリプション モデルとは何ですか？

Smartsheet ユーザー サブスクリプション モデルは、Smartsheet を使用したビジネス遂行のプロセスを簡素化します。私たちはこれを次の 4 つの明確な方法で実施します。

1. ユーザー タイプの簡素化 - 10 種類以上のユーザー タイプから、シンプルで一貫性のある 3 つのユーザー タイプに簡素化しました。このユーザー タイプは複数の CWM ベンダーを見る際の理解にも役立ちます。現在はメンバー、ゲスト、閲覧者です。
2. 全員が有料メンバー - プロセス、プログラム、プロジェクトの作成と、そこでの共同作業はビジネスの成功に不可欠です。メンバーは、これらの価値あるビジネス ニーズの両方に対してアクションを起こすことができます。メンバーは Smartsheet 内で作成、管理、編集、コメントをすることができます。閲覧者とゲストについては、今後も無料でご利用いただけます。
3. 暫定使用 - 管理者は、ユーザーがプラットフォームから価値を得られるかどうかを推測する必要がなく、コストが発生する前にその価値を確認できます。暫定使用では、ユーザーは少なくとも 90 日間無料で Smartsheet プラットフォームに完全にアクセスできます。その間、ユーザーは自由にコンテンツの作成や共同作業ができるため、Smartsheet プラットフォームの価値を引き出すことができます。
4. 調整期間と調整 - システム管理者は、すべてのメンバー、暫定メンバー、ゲスト、閲覧者の使用状況をすべて確認してから資金配分を決定することができます。つまり、すべてのユーザーを管理できるということです。四半期ごとの調整期間中、システム管理者は暫定メンバーを有料メンバーに変更するかどうかを判断するための可視性が与えられます。

モデルが変更されるのはなぜですか？

Smartsheet はお客様のフィードバックと業界標準に基づき、サブスクリプション モデルの変更を進めています。この新しいモデルの目的は、新規ユーザーがプラットフォームを簡単に試用できるようにすること、サブスクリプションの管理を簡素化すること、およびユーザーのアクティビティと生産性をより迅速に可視化できるようにすることです。

このモデルが実施されるのはいつですか？

新しい Smartsheet ユーザー サブスクリプション モデルは、2024 年 10 月 1 日から実施されます。新規プランの場合、これらの変更はすぐに適用されます。既存のお客様の場合、新しいモデルは 2025 年の最初の更新時に有効になります。複数年のプランをご利用の場合、2025 年以降のプラン更新時に変更が適用されます。現時点で、Smartsheet Advance は新しいモデルの影響を受けません。

新しいモデルに移行したい場合はどうすればよいですか？

Smartsheet では、2024 年に一部のお客様が新しいサブスクリプション モデルに移行できるようにする予定です。お客様が対象になるかどうかを確認したい場合は、アカウント担当者にご相談ください。

新しいモデルからオプトアウトすることはできますか？

お客様は、新しいユーザー サブスクリプション モデルのどの側面からもオプトアウトできません。この変更は、Smartsheet の顧客ベース全体で行われます。